

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果						
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿		取り組み方針		検証結果 (総合評価)	指標の推移			
											総計 掲載	指標名	単位	現状値
1	協働 ともに参加し 行動するまち	1-1	協働・市民交流 市民と市が力を合わせたまちづくりや 市民主体の活動と 交流を行っている	1-1-1	市民と行政の 協働のしくみづくり	市民が自分たちの暮らすまちの将来を考え、まちづくりに積極的に参画し、市民と市の協働のまちづくりを進めています。	・市民参画の推進および市民の意見を市政に反映させるしくみの充実 ・大学と連携した地域づくり・人づくり	低い	◎	パブリックコメント実施件数(累計)	件	29	50	
									参考	紀の川市市民講座の参加者数	人	500	500	
									参考	日本体育大学との連携・交流事業回数(累計)	回	0	4	
				1-1-2	市民活動の育成支援 と国際交流	ボランティア活動やNPO活動などが積極的に進められ、地域や世代を超えた市民交流、国際的な交流が市民レベルで活発に展開されています。	・市民活動の支援 ・国際交流の推進	低い	◎	認証NPO法人数	団体	17	30	
									◎	ボランティアグループ数	団体	57	80	
									参考	中学生国際交流派遣人数	人	10	15	
				1-1-3	コミュニティ活動 の支援	身近な地域で、市民が自主的にコミュニティ活動を活発に行い、人とのつながり、地域のつながりが醸成されています。	・市民の自主的なコミュニティ活動支援 ・環境美化活動の支援・啓発強化 ・市民活動団体の育成	普通	◎	花いっぱい運動支援件数	団体	27	30	
									参考	花いっぱい運動参加人数	人	465	480	
									◎	桃山まつり・粉河祭・市民まつり・青洲まつりの実行委員数	人	196	220	
		1-2	防災・防犯 だれもが災害や犯罪の不安がなく、協力し合って安全に安心して暮らしている	1-2-1	自主防災組織の育成 など地域防災力の向上	市民の防災意識が向上し災害に対する備えが強化され、自助、共助により地域防災力が高まり、市民の身体・生命・財産の被害が軽減しています。	・市民の防災意識の向上 ・消防団の活動推進 ・防災施設の整備検討 ・災害用資機材の整備・管理 ・水害対策	普通	◎	自主防災組織率 (全地区を対象) (設立数/自治区数<198>)	%	61	100	
									参考	自主防災組織の研修・訓練回数	回	22		
									参考	自治区・各種団体の研修及び訓練回数	回	13		
									◎	消防施設整備数(防火水槽) ※合併後の整備数	基	41	43	
				1-2-2	防犯・交通安全対策 の推進	市民が防犯、交通安全に対する意識を高め、家庭・地域でお互いに協力し合い、行政・警察などと連携して防犯・交通安全対策に取り組み、安全で安心な生活を送っています。	・市民の交通安全等意識の向上 ・放棄自動車等対策 ・防犯対策 ・スクールサポーターの取り組み支援	高い	◎	市内交通事故件数	件	237	409	
									◎	犯罪率 (人口千人あたり犯罪被害に遭う人数)	人	8.6	12.1	
									参考	防犯灯設置補助新規基数	基	98		
									参考	防犯灯設置補助取替基数(LED化)	基	225		
									◎	スクールサポーター登録者数	人	510	500	
2-1-1	地域医療体制および 救急医療体制の充実	誰もが相互扶助の考え方を理解し、必要時に必要な医療を受けています。	・医療体制の充実、地域医療体制の確保・充実 ・国民健康保険制度の安定的な運営	普通	◎	国民健康保険税込納率	%	95.0	98.0					
					◎	鞆渚診療所の年間延べ外来患者数	人	2,916	3,900					
					◎	那賀休日急患診療所の年間延べ外来患者数	人	1,042	1,654					

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果					
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移				
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値
		2-1	医療・保健・福祉 みんなでたすけあ い、安心して心豊か に健康に心がけて 暮らしている	2-1-2	健康づくりの支援	市民が健康な生活習慣や心の健康に理解を深め、積極的に健康づくりに取り組んでいます。	・健康づくり取り組み促進 ・健康診断の充実と受診率の向上	普通	◎	特定健診受診率	%	32.4	60.0
									◎	がん検診受診者数	人	28,106	30,700
									◎	乳がん検診受診者数	人	4,558	6,500
									◎	健康教育および健康相談の実施回数	回	115	120
									◎	健康教育および健康相談の参加人数	人	795	5,400
									◎	食生活改善事業回数	回	45	45
									◎	食生活改善事業参加者数	人	1,654	1,100
				2-1-3	障がい者自立支援	障がい者が自立した社会生活を送れる、あたたかい地域社会が形成されています。	・障がい者の自立支援	高い	◎	福祉施設入所者の地域生活への移行率	%	1.5	21.0
									参考	市内グループホームの定員総計	人	46	60
									参考	計画相談利用者数	%	100	100
									参考	福祉的就労、一般就労者数	人	314	1,630
				2-1-4	高齢者福祉サービスの充実、介護予防の推進	高齢者が住み慣れた地域で見守られながら自立して暮らすことができるまち、要介護になっても適正なサービスが充実し、意欲を持って生きることができるまちが形成されています。	・高齢者の自立支援 ・高齢者への総合的な窓口業務の充実 ・要介護者の適正なサービス利用の促進	普通	◎	介護保険の認定を受けている人の割合	%	23.3	20.0
									参考	地域で自主的に介護予防活動に取り組むサークル数【運動、リハビリサークル(H27～)】	箇所	32	72
				2-1-5	子どもを安心して生み育てられる環境づくり、子育て環境・体制の整備、支援	地域で安心して子どもを産み、育てられる環境が整い、子育てしやすいまち、子どもが健全に育つまちとしてのイメージが向上しています。	・子育て環境・体制の整備・支援 ・保育(学童保育)環境の整備充実 ・母子の健康管理等による子育て支援体制の整備 ・母子健全育成支援の充実	高い	◎	地域子育て支援拠点開設箇所数	箇所	3	4
									◎	ファミリー・サポート・センター登録会員数	人	257	300
									◎	子育てサークル数	団体	4	16
									◎	子育てサークル子ども登録数	人	44	200
									◎	学童施設数	箇所	10	12
									参考	子育て支援センター利用者数(延人数)	人	11,595	
									参考	待機児童数	人	0	0
				高い	◎	乳幼児健康診査受診率(3歳8ヶ月児検診)	%	97.2	95.0				

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果					
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移				
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値
2	人づくり すこやかで 感性豊かな 人が育つま ち								◎	親子教室参加率	%	33.0	36.0
									◎	発達相談利用者延べ数	人	274	450
									◎	母子保健推進員訪問率	%	94.0	90.0
									◎	妊娠届出数	人	390	500
									◎	一般不妊治療届出件数	件	34	35
				2-1-6	地域福祉体制の整備	市民同士の支え合いと各種福祉関係者のネットワークの強化により、安全で安心して生活できる地域社会が形成されています。	・地域主体の地域福祉活動の支援と体制整備 ・生活保護扶助事業の適切な運用	普通	◎	人口1万人あたりの民生委員児童委員の相談・支援人数	人	1,025	1,390
									◎	福祉ボランティアの人数	人	1,868	2,000
				2-1-7	斎場の整備・集約化	市民が充実した設備の斎場を利用できるようになっています。	・斎場の整備	高い	◎	火葬場・斎場数	箇所	2	2
						2-2-1	人権の教育・啓発、 男女共同参画の推進	○すべての人の人権が守られ、誰もがいきいきと暮らしています。 ○市民の多様な生き方を尊重し、すべての人が家庭、地域、職場などあらゆる場所で活躍でき、男女一人ひとりがいきいきと暮らすことができるような社会が実現しています。	・人権の教育・啓発と相談体制の充実 ・男女共同参画の推進	普通	◎	人権意識高揚率	%
		◎	人権相談開設件数								回	22	60
		◎	市の行政機関等における委員会等の女性登用率								%	10.5	47.0
		参考	市の行政機関等における委員会等(条例・要綱含)の女性登用率								%	43.7	
		参考	紀の川市女性会議で開催する研修会の参加者数								人	53	
		2-2-2	小中学校教育の充実			安全で快適な教育環境が整った良好な教育環境の中で、知力、体力、人間力を磨く教育が行われ、健やかで思いやりがあり、基礎学力を備えた子どもたちが、地域に見守られ、いきいきと生活しています。	・基礎学力の向上 ・心の教育の充実 ・学校・地域・家庭の連携強化 ・教育環境の充実 ・大学や企業との連携	高い	◎	文部科学省・県などの研究指定の学校数【累計】	校	21	22
									◎	ネイティブスピーカーによる英語授業サポート充足率	%	100	100
									◎	紀の川市内の不登校児童生徒の出現率	%	1.49	0.80
									◎	ホームページを整備している学校数	校	21	22
									◎	小中学校耐震化率(構造)	%	100	100
									参考	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたり30分以上読書する児童の率	%	30.3	35.0
									参考	学校に行くのは楽しいと思う、又はどちらかといえば思う生徒の率	%	83.3	85.0

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果					
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移				
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値
		2-2	教育・文化 お互いの人権を尊重しあい、ふるさとを愛し、感謝の気持ちを大切にし、いきいきと輝いている	2-2-3	家庭教育の推進	子育て世帯に対して、地域と行政の協働により、助け合いや相談、仲間づくりなどの支援が行われ、それにより、家庭の教育力が高まり、基本的な生活習慣や生活能力、他人への思いやりなどを身につけた子どもたちが、いきいきと生活しています。	・家庭教育の推進 ・地域との連携による子育て家庭の支援	普通	◎	家庭教育推進事業の参加者数	人	3,007	1,000
									◎	家庭教育講座・読み聞かせ回数(年間)	回	50	93
				2-2-4	地域での子どもの健全育成の推進	地域住民が主体となって青少年を対象とした地域活動が行われ、地域住民が見守る環境の中で、子どもたちが健やかに成長しています。	・地域での子どもの健全育成の推進 ・子どもを取り巻く環境の浄化 ・青少年健全育成の関係組織・人員・施設の見直しと交流の活性化	高い	◎	防犯パトロール実施回数	回	295	250
									2-2-5	歴史・文化の継承、多様な文化・芸術を楽しめる環境づくり	○重要な文化財が保存整備されるとともに、市民や観光交流客などにも活用され、歴史や文化が豊かであるとの認識が高いまちとなっています。 ○市民の文化芸術活動が活発に行われ、かつ質の高い文化芸術を体験する機会も確保され、文化を親しみ、楽しむ心豊かな市民が、育ち、自由に活動できるまちとなっています。 ○紀の川市の豊かな歴史、文化財を活用した事業の実施時には、文化財サポーターが文化財の説明を行うなど、市民とともに活動事業を行い、多くの方々が参加し文化財に親しんでもらえるようになっています。	・文化財の保全と活用 ・市民の文化活動の充実	普通
				◎	自主文化事業等来場者数	人	4,805	10,000					
				◎	文化財サポーター登録者数	人	45	100					
				2-2-6	生涯学習の推進	市民誰もが必要に応じて学び続けることができる環境が整備され、市民が主体的に自ら学習活動を行っています。	・生涯学習の推進 ・市民の自発的な学習活動支援 ・公民館活動の運営体制の見直しと活動の充実 ・図書館活動の充実	普通	◎	生涯学習活動への参加者数	万人	18.0	25.3
									◎	図書館利用者登録率(人口比)	%	37.3	33.0
									◎	図書館貸し出し冊数(年間)	冊	258,867	330,000
									参考	図書館蔵書冊数(年度末現在)	冊	145,408	
				2-2-7	スポーツ環境の充実	市民の暮らしの中にスポーツが定着し、子どもから高齢者まで幅広い年代の人が、気軽にスポーツに親しみ、またそのための施設環境が整備され、市民が健康で心身ともに元気で暮らしています。	・地域でのスポーツ活動の振興 ・スポーツ施設の充実と適切な管理 ・総合型地域スポーツクラブの育成	普通	◎	日常的にスポーツを行っている市民の割合	%		65.0
									◎	社会体育施設の利用者数	人	415,477	433,200
									◎	スポーツ少年団への加入率	%	16.6	20.0
									参考	体育協会加盟団体数	団体	29	31
				3-1-1	計画的な土地利用と都市基盤の整備	秩序ある土地取引、計画的な土地利用や都市基盤の整備により、市民が豊かな生活を送っています。	・計画的な土地利用の規制誘導と都市基盤整備の計画的な推進 ・緑豊かで良好な住宅地の整備誘導 ・土地の権利関係の調査と適正な管理	普通	◎	調査面積に対する地籍調査の進捗率	%	69.03	65.20
									参考	市営住宅耐震化率	%	19.46	
									参考	民間住宅耐震化率	%	76.90	84.10
									参考	一人当たりの公園面積	m ²	7.43	10.00
				3-1-2	公共交通網の整備	公共交通網が維持され、市民や観光交流客に対して適正な移動サービスが提供されています。	・公共交通機関の利便性向上対策・利用率向上対策の推進 ・コミュニティバスの運行	低い	◎	コミュニティバス等の年間利用者数	人	143,886	172,000
									◎	和歌山電鐵貴志川線の年間利用者数	千人	2,320	2,500
									参考	JR和歌山線の紀の川市内の駅における年間利用者数	千人	2,114	

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果					
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移				
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値
3	基盤づくり 快適で活気 があるまち	3-1	都市基盤 道路・交通や住環境 などが整い、日常生 活が便利で快適で ある						参考	和歌山電鐵貴志川線の紀の川市内の 駅における年間利用者数	千人	982	
				3-1-3	道路網の計画的 な整備	道路が計画的に整備され、市民が安全かつ快適に利用しています。 ・自動車専用道路の整備促進、自動車専用道路へのアクセス道路の整備促進 ・(仮称)京奈和関空連絡道路の計画促進のための取り組み ・幹線道路の整備促進 ・生活道路の整備 ・道路の適正な維持管理の推進	低い	◎	市道改良進捗率 (幅員4.0m以上延長÷道路台帳実延長)	%	33.3	35.2	
								◎	市道調月三和線進捗率	%	100	100	
								◎	市道上野庁舎前線進捗率	%	21.5	70.0	
								参考	道路整備計画に基づく事業進捗率 (短期:6路線)	%	1.0	3.3	
								参考	橋梁長寿命化計画の進捗率 (156橋)	%	8.3	12.8	
				3-1-4	水道水の安定的 な供給	水道水が安定的に供給され、市民が安心して利用しています。 ・計画的な維持管理の推進 ・普及率の向上と安定供給に向けた取り組みの推進 ・水道事業の安定経営に向けた取り組みの推進	普通	◎	水道施設耐震化率	%	33.3	41.0	
								参考	有収率	%	81.9		
								参考	普及率(現在給水人口/行政区域内人口)	%	94.1		
								参考	収納率	%	97.6		
				3-1-5	情報通信基盤の整備	情報通信基盤が整備され、市内全域で高速情報通信サービスが利用 できます。	・地域情報化の推進 ・地域情報通信基盤の整備	普通	◎	ブロードバンド世帯普及率	%	61.0	60.0
				3-1-6	災害に強い安全な まちづくり	治山、治水、ため池防災事業が進められ、災害に対して安全性が高い 生活を送っています。	・紀の川の治水対策事業の促進 ・準用河川管理と農業用施設の整備 ・土砂災害防止対策の促進 ・ため池整備の推進	普通	◎	土砂災害被害の件数	件	2	0
									参考	ため池改修済箇所	箇所	2.0	
				3-1-7	美しいふるさと景観 のまちづくり	緑の豊かな山林緑地や季節毎に彩を変える農地と集落やまち並みが 調和した美しいふるさと景観が維持され、魅力あるまちが形成されてい ます。	・景観形成に関する基本方針の検討 ・屋外広告物に関する適正な誘導	低い	◎	未届け屋外広告物の件数	件	2,642	2,500
		3-2-1	就業しやすい 活力ある産業づくり	企業誘致や企業が増加し、就業しやすい環境が整備され、本市で働く 人が増加しています。	・工業団地への企業誘致の促進 ・既存企業の振興や新規起業の支援 ・市内雇用の促進 ・就労支援	低い	◎	立地企業数 ※合併後の誘致企業数	社	5	10		
							◎	立地企業の操業開始に伴う雇用者数 ※操業開始から3年間の累計	人	102	449		
							◎	立地企業連絡協議会会員雇用人数 ※各年度4月1日時点の総雇用者数	人	1,532	2,201		
							◎	立地企業連絡協議会会員雇用人数 (うち地元雇用者数) ※各年度4月1日時点の総雇用者数	人	557	738		
							◎	地域職業相談室年間雇用契約成立数	人	374	450		
							◎	シルバー人材センターへの加入会員 数	人	377	400		
		3-2-2	魅力と個性ある 便利な商業環境づくり	魅力と個性ある商業集積が進み、便利で活気にあふれた商業環境の まちが形成されています。	・既存商店(街)等の活性化	低い	◎	商業関係事業所数 (卸売業、小売業)	事業所	669	820		
							◎	主要産直施設の利用者数 (めっけもん広場)	人	777,600	853,000		

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果						
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移					
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値	
		3-2	農業・産業振興 農業や地域産業に 活気があり、生きが いをもって働いてい る						参考	商工会会員数	人	1,268		
				3-2-3	活力のある農業と 食のまちづくり	農業の6次産業化等により、安定した農業所得が確保され、農家の担 い手が増加し農家や集落が活性化しています。	・農業基盤の整備 ・農業の担い手育成・経営支援 ・農業振興と農地の保全 ・農産物のブランド化や体験交流農業などの取り組みと農業の6次産 業化の推進 ・環境保全に配慮した農業の推進 ・地場産品を活用した食のまちづくりの推進	普通	◎	ほ場整備予定箇所数	箇所	3	4	
									◎	認定農業者数 (年度末の人数)	人	331	500	
									◎	利用権設定率	%	4.3	5.0	
									◎	農産物の商標登録数	件	2	10	
									◎	農業生産法人の数	法人	8	15	
									◎	農村体験交流の参加者数 ※年度累計	人	3,078	3,000	
									◎	エコ農業認定農業者数	人	288	550	
				3-2-4	魅力ある田園 観光交流のまちづくり	農業を主とする地域資源活用型の観光交流地域として、様々な観光交 流客の受け入れ体制が整い、市内に多くの観光交流客が訪れていま す。	・観光交流人口受け入れ体制の整備 ・観光PRの推進 ・観光協会の運営体制の強化	普通	◎	年間観光客数 ※観光動態調査	万人	189	218	
									参考	観光協会HPアクセス数	回/日	160	190	
4	環境づくり 環境にやさ しいまち	4-1	生活環境 環境にやさしい暮ら し方をし、きれいな まちで生活している	4-1-1	ごみの減量・資源化等衛 生的な環境づくり	ごみの減量化、資源化が進み、環境にやさしい暮らし方が行われてい ます。	・ごみの減量、資源化の推進 ・廃棄物の適正処理 ・不法投棄防止の推進 ・環境美化活動の推進	普通	◎	ごみ排出量	トン	19,092	20,000	
									◎	ごみ資源化率	%	17.3	25.7	
									◎	不法投棄パトロール回数	回	182	300	
									参考	広報掲載回数	回	4	3	
									参考	地域一斉清掃補助金交付件数	件	127	130	
				4-1-2	下水道整備などによる河 川等の水質改善	市内に污水处理施設が普及し、衛生的な生活環境が実現されるととも に、河川等の水質改善が進み、美しい清流や良好な生物の生息環境 があるまちが形成されています。	・污水处理施設整備の推進 ・水質保全の取り組み ・污水处理施設の効率的で健全な運営	低い	◎	水質検査箇所数 (紀の川、貴志川支流)	箇所	39	39	
									◎	下水道整備区域の整備進捗率 (年度末延べ面積)	%	14.6	—	
									◎	浄化槽普及率	%	42.5	39.0	
									参考	下水道の供用開始の延べ戸数(年度 末)	戸	2,316		
									参考	下水道の年度末における接続率	%	41.8		
									参考	BOD(生物化学的酸素要求量)の基準 値内箇所数	箇所	39	39	

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策検証結果一覧表

【資料3－1】

第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画の施策体系								第1次紀の川市長期総合計画後期基本計画検証結果						
政策目標		施策目標		基本施策		目標が達成された姿	取り組み方針	検証結果 (総合評価)	指標の推移					
									総計 掲載	指標名	単位	現状値	目標値	
		4-2	自然環境 豊かな自然を守り、 自然とのふれあいを 大切にしている	4-2-1	森林の保全とふれあい 環境づくり	本市を特徴付ける森林として整備を行い、緑豊かな景観や環境が守られるとともに、適切な管理と活用によって多くの市民が森林の恵みを享受していることを認識して過ごしています。	・多面的な機能を有する森林の保全 ・企業の森や市民の森の整備 ・森林を活用したふれあい環境づくり ・有害鳥獣捕獲の効率的な推進	普通	◎	人工林の間伐実施率	%	32.0	40.0	
									◎	狩猟免許取得者数	人	230	224	
				4-2-2	水辺の自然ふれあい環 境づくり	市内主要河川の水質がきれいな清流となり、河川や水辺を利用した、様々なレクリエーションが体験できる地域が設定され、多くの人が安全に楽しめる水辺空間となっています。	・水辺の自然ふれあい環境づくり ・貴重な水生生物を守る環境づくり ・河川の高水敷を活用した緑地の活用	普通	参考	市内のほたる観賞地数	箇所	5	5	
5	行財政 健全な行財 政運営をす るまち	5-1	行財政運営 効率的で健全な行 財政運営を行って いる	5-1-1	効率的・効果的で 健全な行財政運営	本市にふさわしい行政サービスが効率的・効果的に行われ、市民が納得できる行財政運営が健全かつ安定的に行われています。	・納税の適正化と収納率の向上 ・財政計画に基づいた計画的な財政運営 ・行財政改革の着実な推進 ・行政財産の適正管理と有効活用	高い	◎	市税収納率	%	98.7	98.5	
									◎	経常収支比率	%	96.2	類似団体の平均 値以下	
									◎	職員数	人	547	550	
									◎	効果的に処分された遊休資産の数	件	48	30	
									参考	受益者負担比率	%	3.3	4.5	
									参考	積立基金現在高比率	%	59.7	40%以上	
			5-1-2	行政評価制度の推進	効率的で効果的な行財政運営が担保され、政策目標に基づく市民サービスが向上しています。	・行政評価制度の推進	低い	◎	行政経営の視点で仕事を理解している職員の割合	%	88.9	100		
		参考						業務に関してアウトカム(成果指標)を意識している職員の割合	%	77.9				
			5-2	市民サービス 市民にわかりやす い開かれた市民 サービスを行って いる	5-2-1	職員の能力向上	職員の採用、研修、評価が適正にかつ継続的に行われ、職員がいきいきと働くことができる職場づくりと、充実した市民サービスや協働のまちづくりが行われています。	・職員の資質の向上 ・適正な人事評価と人材活用 ・協働のまちづくりを推進できる職員の養成	普通	◎	職員研修に参加した職員数	人	2,764	2,200
		参考								コスト削減や効率性の向上を意識している職員の割合	%	88.9	100	
					5-2-2	わかりやすい 情報発信と PR戦略の展開	紀の川市の行政情報が広く市民に行き渡り、行政に対する理解や行政サービスの利便性が高いまちになっています。また、有効な観光情報やイベント情報など市内外からの利用が促進され、観光交流人口の増加や市の知名度が上がり、市のイメージ戦略に結びついています。	・広報の充実 ・メール登録者への緊急情報等の発信 ・情報公開の推進	普通	◎	メール配信登録者数	人	2,976	2,800
		◎								ホームページ(トップページ)への年間アクセス数	件	536,439	400,000	
		参考								防災・防犯に関する情報発信数	回	22		
		参考								全国市民オンブズマン連絡会議による全国情報公開度調査採点結果(80点満点)	点	42		
	5-2-3	新庁舎を拠点とした 市民サービス	新庁舎を拠点とした市民サービスが充実し、かつ市民利用スペース等が有効に利用され、多くの市民が利用し、新庁舎に対する満足度が高くなっています。	・証明書等交付サービスの充実 ・総合窓口によるサービス ・市民利用スペースの有効利用 ・支所の再編と市民サービスの充実	低い	◎	証明書等自動交付機設置数	箇所	0	3				
◎						市民協働スペースの利用件数	件	43	50					